

教育訓練・防災訓練

全従業員のステップアップを目指しています。

●環境・保安の教育訓練

各事業所は、環境マネジメントシステムおよび保安管理システムの年間計画を策定して環境教育および保安防災訓練を実施しています。

また、教育研修制度の一環として通信教育講座を開設しており、修了により補助金が支給されます。2011年度は、環境に関わる「eco検定受検コース」などが開講され、品質・環境・保安関連では62名が受講しました。その他、38名が資格取得のために、「公害防止管理者国家試験受験講座」などの講座を受講しました。

環境教育実施状況 (時間)

教育内容	2010年度	2011年度
省エネ教育	108	6
ISO14001教育	534	618
自覚教育	122	193
合計	764	817

●資格取得

荒川化学グループで必要とする環境・保安に関わる資格を表に示します。法律で定められている人員を充足していますが、新入社員、異動者を主体にして、資格取得の推進を図り、従業員のステップアップにつなげています。

環境・安全に関わる資格

資格名称	2010年度末	2011年度末
公害防止管理者	45	53
エネルギー管理士	9	10
エネルギー管理員	10	9
廃棄物処理施設技術管理者	10	10
特別管理産業廃棄物管理責任者	25	28
環境計量士	1	2
作業環境測定士	1	1
衛生管理者	22	31
ボイラー技士	189	207
危険物取扱者	728	792
高圧ガス製造保安責任者等	93	106

●防災訓練

化学メーカーとして多くの危険物を取り扱いおよび貯蔵していることから、想定される地震、津波、火災、漏洩事故などのリスクに対応するために、危機管理マニュアルを策定しています。事業所では年間計画を立てて防災訓練を繰り返し実施するとともに、近隣他社や地域の消防署と合同訓練を計画して、地域と連携した防災訓練も実施しています。また、2010年から取り組み、モデルケースを作成していたBCP(事業継続計画)は、東日本大震災での小名浜工場の復旧経験を基に、全社への拡大を進めています。

防災訓練一覧表

月日	事業所名	内容
2011年4月28日	高圧化学	防災訓練(東南海・南海地震)
2011年6月21日	大阪工場	鶴見消防署合同消防訓練
2011年6月21日	研究所	緊急時対応訓練(漏洩)
2011年8月11日	高圧化学	火災防災訓練
2011年9月12日	富士工場	総合防災訓練(東海地震)
2011年9月13日	本社	消防・避難訓練
2011年9月27日	大阪工場	防災訓練(研究所含む)
2011年10月16日	富士工場	自衛消防隊ポンプ操法大会優勝
2011年10月25日	ペルノックス	消防訓練
2011年11月11日	水島工場	コンビナート総合防災訓練
2011年12月28日	高圧化学	防災訓練(東南海地震)
2012年1月19日	大阪工場	防災訓練(研究所含む)
2012年1月24日	本社	AED救急救命講習
2012年2月22日	富士工場	総合防災訓練(東海地震)
2012年3月13日	大阪工場	自衛消防協議会技術練成会優勝
2012年3月28日	大阪工場	BCP模擬訓練



大阪工場/合同防災訓練



本社/AED救命講習



富士工場/自衛消防隊優勝



水島工場/コンビナート防災訓練

Voice



大阪工場
工務課
藤本 孝志

BCP模擬訓練

初めてのBCP模擬訓練は、震源地が大阪北部、最大震度7の地震が発生し大阪工場は震度6強の揺れという被害想定で実施し、21名が参加しました。この訓練の目的は、大阪工場で作成してきたBCP文書案を確認することにあります。しかし、けが人や火災の発生など、急を要する状況が次々に生じ、作った文書通り動くことができませんでした。訓練を通じて、文書の中で見直しが必要な事項・課題があぶり出されました。

訓練を重ねることで、文書を見なくても行動できるようになるはずなので、いざというとき迅速に行動できるようさらに改善を進めます。